

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	榛東村家庭教育支援チーム (呼称:ほっこりん) URL: https://shinto-hocco.net
②活動拠点	ほっこりんハウス(令和3年より)、榛東村立北小学校・榛東村立南小学校・榛東中学校・榛東村役場・榛東村社会福祉協議会・ふるさと公園
③活動範囲	榛東村内全域
④組織体制	<u>5</u> 人 (子育て経験者5人)
⑤活動開始年度	平成26年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 榛東村教育委員会事務局 生涯学習課 (TEL)0279-54-2211 (E-mail) s-kyoiku@vill.shinto.gunma.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☐ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) { ☐自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☐ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☒ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ・しんとうママフェスの企画・開催 2014 年 9 月、榛東村教育委員会生涯学習課との協働による榛東村初めての子育てイベント「ママフェスしんとう 2014」を開催。子育て中の家族向けの一日限りのイベントとして、実行委員として企画会議を重ね榛東村役場庁舎で開催。2023 年は会場をしんとうスポーツアリーナに移し、11 回目となった 2024 年は 1,600 人が来場した。ステージ発表、出店、ボランティア参加など、発表・主催側としても、多くの地域住民が参加している。 ・新入園児用品バッグ作りお手伝い企画の実施 2015 年 3 月、幼稚園児・小学生の新年度用品準備に欠かせない手作り用品の製作をチームがお手伝いする企画。会場として小学校の被服科室や地域のコミュニティセンターを借りて、希望者のお母さんたちを集めて開催。指定品のサイズに合わせた型紙の準備や材料選びの相談、赤ちゃん連れでも参加できるなど、お母さんたちをサポート、交流の場を設けている(手作りお菓子の交流タイムは感染症対策以降中止)。 ・制服バンクの運用 中学校制服のリサイクル事業として平成 29 年度に企画。中学校の協力により平成 30 年 3 月から回収活動開始。地域住民への不要になった中学校制服回収の呼びかけをチームが主に行い、必要な家庭への支給のために小学校・中学校も協力している。 ・活動広報 活動広報紙「ほっこりん通信」の村内の幼稚園・保育園・小学校・中学校への配付から SNS 配信に変更。活動情報、参加者募集、参加御礼など月 2 回以上配信。 ・榛東村社会福祉協議会との連携事業 「カウンセラー養成講座」の開催や、「地域交流サロンハナミズキ」での季節の諸イベントを経て、現在はこども食堂、野菜の無料配布 & おしゃべりカフェを通じ、居場所づくりを行っている。
④活動の成果 (活動実績がある場合)	・平成 26 年度にママフェスイベントの実施から活動開始した本チームは、地域で自分たちができることを考え、活動の場を徐々に広げており、活動を通じて学校や幼稚園との連携も深まっている。しんとうママフェスではサポータースタッフを含め多くの協力者を得て実施しているほか、ほっこりんの情報配信をしている SNS のグループには 230 名が登録しているなど、これまでに家庭教育を通じて地域住民をつなげる役目を果たしてきた。令和 3 年からは活動拠点「ほっこりんハウス」にて、こども食堂をはじめ、親子向けのイベントを企画し、運営も行っている。

⑤活動財源 (複数チェック可能)	☒ 文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☒ 地方公共団体単独事業として実施 ☐ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☒ その他の支援により活動を実施 (榛東村社会福祉協議会からの活動補助金)
------------------------------------	--